

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	有限会社エイチアンドエルプランテーション					
代表者名	氏名	鶉飼 敏之	役職名	代表取締役社長		
主たる事務所の所在地	〒480-0303 愛知県春日井市明知町794番地					
主たる事業の分類	大分類	A 農業、林業				
	中分類	01 農業				
主たる事業の概要	花苗・野菜苗の生産販売					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	kl	126.95	123.14	89.96		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	320.28	310.67	210.67		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>					
自動車の台数	台	5		4		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>					

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

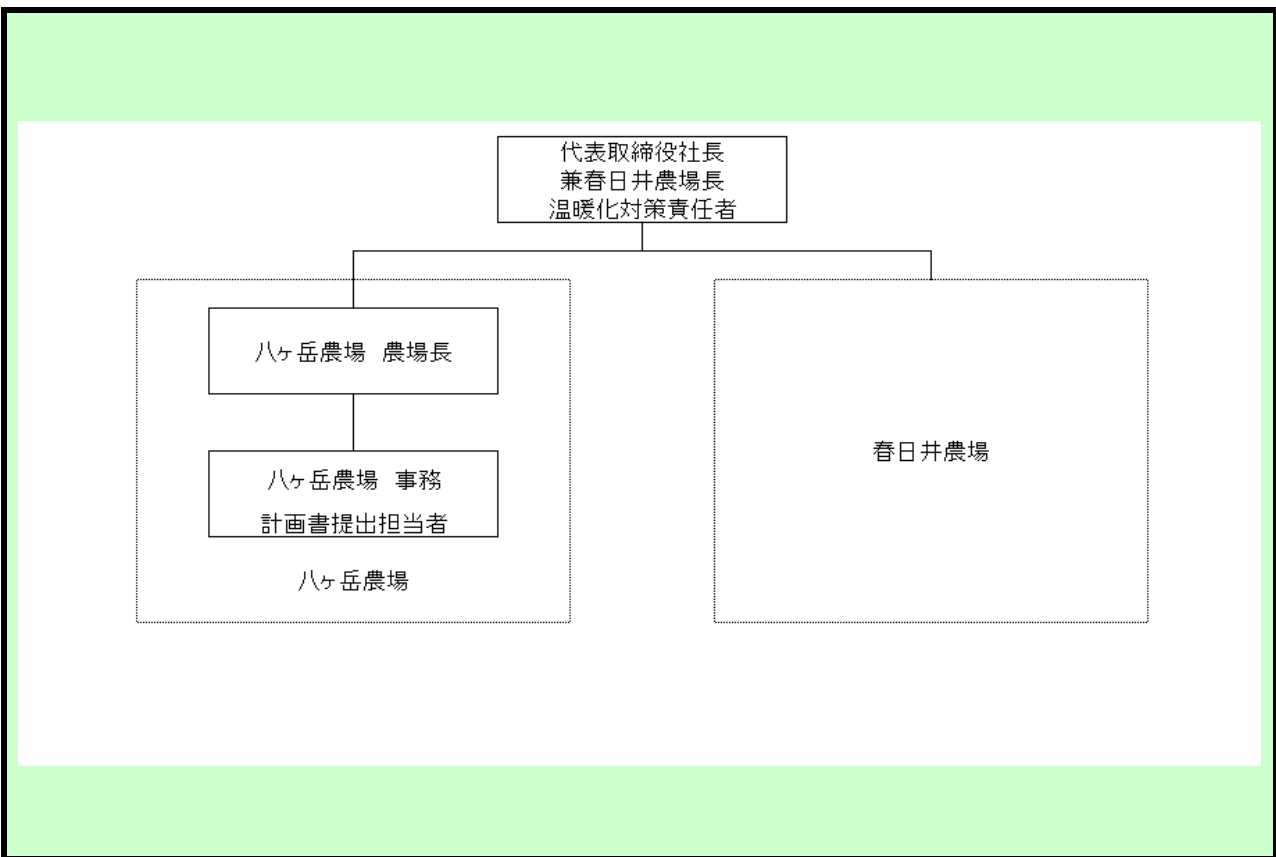
### 3 計画書（報告書）の公表方法等

<input type="checkbox"/>	ホームページ	有限会社エイチアンドエルプランテーション八ヶ岳農場 事務 電話番号 0266-79-7801 営業時間 平日8:00～17:00
<input checked="" type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

カーボンニュートラル実現に向けた脱炭素化の取り組みが世界的に加速していく中で、燃油使用量の削減と、再生可能エネルギーの導入を進めていく。  
その方法としてヒートポンプ式の暖房機と高効率暖房機の導入、多重カーテンによるハウス内の保温性の向上、老朽化または破損のあるカーテンやビニールの修繕を行う。  
また、照明器具のLED化、自然エネルギー発電、環境対応車の導入も併せて検討する。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

- ・週1回 リーダーミーティング
- ・月1回 棚卸（燃油等使用量確認）、機器稼働時間確認
- ・半年 半期ミーティング・決算

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	320.28	t-CO <sub>2</sub>	生産施設面積	116.00	単位	百m <sup>2</sup>
2021年度	調整後排出量	320.28	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	2.76	t-CO <sub>2</sub> /	百m <sup>2</sup>
目標年度	目標排出量	310.67	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	2.73	t-CO <sub>2</sub> /	百m <sup>2</sup>
2022年度	目標削減率	3.00	%	目標削減率	1.00	%	
目標設定に関する説明	2022年度はヒートポンプ式暖房機、高効率暖房機、多重カーテン等を導入し、エネルギー使用量を削減する。						
第一年度	排出量	210.67	t-CO <sub>2</sub>	生産施設面積	116.00	単位	百m <sup>2</sup>
	削減率	34.22	%	原単位	1.82	t-CO <sub>2</sub> /	百m <sup>2</sup>
2022年度	調整後排出量	210.67	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	34.05	%	
	削減率	34.22	%				
排出量等の増減理由	ヒートポンプ式暖房機、高効率暖房機、多重カーテン等を導入と生産数量の変動による。						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	生産施設面積		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	生産施設面積		単位	
	削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021 年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
— 年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分 番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定 年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施 年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	330299	ヒートポンプ式暖房機導入	2022		2022	
2	エネ起	329999	高効率暖房機導入	2022		2022	
3	エネ起	330206	多重カーテン導入	2022		2022	
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	1	320.28	1	210.67				
合計	1	320.28	1	210.67				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	0	0		
合計	0	0	0	0
自動車総数	5	4		
次世代車導入割合				

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	(利用可能な公共交通機関が無い為、未実施)
自転車利用促進	近距離通勤の方々には自転車の利用を推進しています。 (現在自転車通勤者あり)
来客者の交通対策	対面での打ち合わせを減らし、テレビ会議に切り替えを進めています。
物流の合理化	少量の受注に関しては自社トラック便から配送業者への配送方法切り替えを進めています。

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		
<input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		
	名称		
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

花苗、野菜苗の生産を通じて緑化活動を推進し、CO2の吸収・削減に貢献したいと考えております。  
また、緑のカーテンに向いている商品のラインナップを拡充し、建築物の温度上昇抑制にも繋げていきたい。